

220号通信

2009. 3. 14 No. 14

発行：宮崎河川国道事務所
日南国道維持出張所

〒887-0015 日南市上平野町3-8-1

T E L 0987-23-1846

F A X 0987-23-7145

e-mail moriyama-m8910@qsr.mlit.jp

埼玉西武ライオンズの渡辺監督 にインタビューを行いました！！



森山事務係長



渡辺監督

☆渡辺監督との対談内容☆

Q：優勝おめでとうございます。優勝できた一番要因は何であるかと監督自身、考えておりますか？

A：選手全員が、前シーズンの苦しさや悔しさを忘れずに、一年間プレーしたことが大きかった。精神的にも、シーズンを通して、気持ちを切らさずにプレーし続けたことが、優勝できた要因だと思います。また、選手のバランスが非常にとれていたことです。

Q：有望な若手選手がどんどん出てきて、戦力アップが著しいと感じますが、若手を育てるうえで、気をつけていることは、どんなことでしょうか？

A：選手の一人一人と積極的にコミュニケーションをとり、その選手の個々にあった指導を行うことです。

Q：南郷町で行われるキャンプも、いよいよ終盤になっていますが、現在のチーム状況は、どうでしょうか？（2月23日に訪問）

A：チームとしては、非常に順調に仕上がっていますよ。WBCを意識して練習している選手がいるため、チームとしても、順調に仕上がっているのではないのでしょうか？

Q：今年は、是非ここをファンの皆さんに見て欲しいというところは、ありますか？

A：試合を見ているファンの皆さんが、『今日の試合は、何が起こるんだろう？』と期待させるような、とワクワクする試合をしたいと思っています。是非、試合会場に応援に来て欲しいですね。

Q：我々国土交通省は、国道220号の維持管理を行っておりますが、実は、昨年9月に台風の影響で、1万m³以上の土砂が崩れる、大規模な災害が発生したんですよ。



宮浦災害の様子

また、球場近くのコンビニ付近では、膝くらいまで冠水したんですよ。
(写真等を見せる)



南郷町中村交差点の冠水状況

A：そうですか。その付近は良く冠水していると聞いてはいたのですが。実際に見てみると、すごい状況ですね。



災害直後の測量作業

国道220号の災害現場もすごい状況だったのですよ。土砂崩れ直後に現場に入るのは、大変危険ではなかったですか？

Q：崩れた直後の作業のため、危険ととなりあわせの作業となりましたが、地域を守るため、一致団結して復旧作業を行い48時間での復旧を果たすことが出来ました。



夜間作業（復旧）の様子



Q：もし、国道220号線で、宮崎市内へ、車で移動される場合は、途中で、大きな矢板が打っていますので、窓から見てみてください。



現在の災害現場の様子

A：国道220号線で、宮崎市内に向かう際には、矢板が立っていたのは知っていたのですが、今日、状況が分かりました。

Q：昨シーズンは、ディフェンディングチャンピオンになりますが、また今シーズンも良いシーズンになればいいですね。地域の皆さんに、一言コメントを頂いても宜しいでしょうか。

A：2連覇することは大変難しいとは思いますが。ただ、応援してくれるファンの皆様のためにも、再度チャンピオンフラッグを持って帰れるように頑張ります。昨年同様、沢山の応援、宜しくお願い致します。

Q：最後に、西武ライオンズさんが、2連覇を果たすことを願っています。本日は、有難うございました。



森山係長

渡辺監督

石原係長

お忙しいなか、インタビューにお答え頂き、有難うございました。